

平成 20 年 3 月 28 日

株式会社 三菱東京 UFJ 銀行

中小企業グローバル支援ファンドへの出資決定について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 畔柳 信雄）は、日本アジア投資株式会社（代表取締役社長 立岡 登與次）を無限責任組合員とする「JAIC－中小企業グローバル支援投資事業有限責任組合」（通称：「中小企業グローバル支援ファンド」、以下「本ファンド」）への出資を決定し、本日、契約を締結いたしました。

日本の対外直接投資額が 2004 年以降拡大を続けるなか、アジアを中心とした海外拠点を有する中小企業は増加傾向にあり、中長期的にみても、新規進出・投資拡大に積極的な姿勢がうかがえます。一方、中小企業の海外進出に際しては、大企業に比べて情報・人材・資金調達等、様々な課題を抱えるケースが多く見られます。

これまでも当行では、邦銀随一の海外ネットワークや国内外の豊富な経験・情報に基づき、中小企業のお客さまの海外進出を様々な側面からサポートして参りました。今般、本ファンドへ有限責任組合員として出資することで、海外事業に伴う資金調達に関する中小企業のお客さまの多様なニーズに、さらにお応えしていきたいと考えております。

【本ファンドの概要】

名称	JAIC－中小企業グローバル支援投資事業有限責任組合
根拠法	投資事業有限責任組合契約に関する法律
無限責任組合員 (運営者)	日本アジア投資株式会社
有限責任組合員	独立行政法人中小企業基盤整備機構 株式会社三菱東京 UFJ 銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社日本 M&A センター
出資金総額 (内当行出資額)	20 億円 (3 億円)
存続期間	8 年間
投資方針 (抜粋)	日本の中小企業の国際展開による事業拡大と市場開拓を投資を通じて支援するとともに、中小企業の海外における競争力強化とさらなる成長をサポートする。

以 上